



TIAニュース



財団法人栃木県国際交流協会  
Tochigi International Association

# やあ!

2001  
JULY  
No.74

7



▲アルゼンチン、パラグアイと国境を接しているブラジルのフォス・ド・イグアス市から東へ28kmの地点に滝幅4km、最大落差約80m、毎秒6万6千トンの水量を誇る世界最大のスケールのイグアスの滝がある。このイグアスの名は先住民のグアラニー族の「水」を意味する「イグ」と壮大なものへの驚嘆を意味する「アス」の複合語でまさに「滝」への呼称に由来している。

青年海外協力隊帰国隊員による派遣国紹介  
シリーズ NO. 22

## パキスタン・ イスラム共和国

- ◆ J E T コーナー マイク・バゴジーさん（カナダ出身）
- ◆ ようこそとちぎへ 平成13年度栃木県海外技術研修員
- ◆ トピックス ▶新規留学生のためのガイダンス開催  
▶第2回日中青少年書画展開催
- ◆ レポート 全国中学生作文コンテストで外務大臣賞受賞  
(矢板市立片岡中の鈴木サマンサさん)

TIAホームページ

URL <http://www.pto.co.jp/tia/>

# JETコーナー

マイク・バゴジーさん  
(カナダ出身)



宇都宮の北東に位置する高根沢町からこんにちは。過去3年間日本の田舎に住むことができ本当に幸せに思っている32歳のカナダ人です。

この町では、前町長(残念なことに我々の来日直前にお亡くなりになりましたが)の発案により小学生の国際化を促すための試験事業として3名のカナダ人を雇用しました。以降我々は、英語教育に関するプログラムを立案しています。このような、プログラムを継続して実施することは、児童の英語力を伸ばし、英語に対する自信をつけ、外国人に対する恐れを軽減するという点においてすばらしい実績をあげています。

結果、生徒の外国人に対する恐怖心は減り、英語を使う自信や能力は確実に伸びてきています。生徒のレベルにあった英語を教え、ドリルのようなゲームを考え実践させています。これらのゲームは生徒達との直接的なつながり、私達のアイデア、日本人の先生達の努力によって作られています。

有意義な仕事とは別に、この滞在中、日

本に対する偏見はくつがえされ、日本についていろんな視野を持つことができました。これは良かったと思っています。以前はメディアからの情報や私がもっと学ぼうとしなかったため、日本の文化はかなり変だと考えていました。しかし、こうして実際に日本に住んでみて、日本だけではなくカナダも“変”な中でもバランスを取っていることを知りました。

私の以前からの夢を現実にするため、カナダから組みたて前の自転車フレームを買い、雀宮にあるイチゴ&マイキーサイクルに手伝ってもらいゆっくりと4か月かけ組みたてました。(写真参考)多くの笑顔に接したい人には是非お薦めです。秋にはカナダに帰り、教員の資格を取ろうと思います。JETコーナー(厳密にはJETではありませんが...)で取り上げられた私の記事を読んでくれてありがとうございます。何かあつたらメールでもください。  
(mikeandm ariko@japan.com)

Hello from Takanezawa town, northeast of Utsunomiya. I am 32, from Canada, and very happy to have lived in the countryside of Japan for the last three years. I design fun English games for kids in an elementary school program: Grades 1 to 6.

The town hired 3 Canadians in an experimental program to expose elementary kids to "internationalism" upon the initiative of the previous mayor (who unfortunately passed away just before we arrived). We have been creating an English program here ever since. Thus far the program has been a tremendous success in

reducing fear of foreigners and developing confidence and ability using the English language. We teach English at a level the children can handle and reinforce it with games designed to practice without seeming like a drill. Most of these games are a result of direct contact with the kids, our ideas and Japanese teacher input.

Apart from enjoying work I have developed a much more complex view of Japan. My preconceptions have been demolished and that is a good thing. My prior impression was full of weirdness of Japanese culture fostered by the media and my laziness to learn more. Living here has helped me see that there is a balance of strangeness in both Canada and Japan.

Bringing my own dream into play, I brought a recumbent bicycle frame from Canada and over 4 months slowly built it with the help of Ichigo and Mickey Cycle in Suzumenomia. If you want to create smiles in Japan I advise you to ride one in Japan too! I return to Canada this fall to become a licensed teacher. You can contact me at mikeandmariko@japan.com and thanks for reading my (non) Jet Corner.



## ■TIAライブラリー案内■ (貸出のお問い合わせはTIAまで)

### ●SONCCO LLACTA

SONCCO LLACTA「ソンコ・ジャクタ」はケチャ語と呼ばれるインカ語です。日本語では「心の町」という意味です。



1988年に東京で結成されて以来、大学や各種教育機関でのアンデスの音楽普及

に力を尽してきたグループで、アンデスの音楽「フォルクローレ」をアンデス音楽になくてはならないケーナなどの民族楽器を使って演奏したCDです。きっとインディオ文化特有なバイタリティを感じ、またアンデスの人々の心が伝わると思います。  
(SONCCO LLACTA)

### ●アジア各国家庭料理入門

タイ、フィリピン、ネパール、インド、ベトナム、韓国、中国のアジア家庭料理をシリーズ化した入門書。各国の伝統的な一般家庭で普段食卓に出される料理の作り方や食べ方などを写真入りで書いたもので、各料理の歴史的背景や民族習慣なども同時に知ることができます。



日本で手に入らない材料などは他のもので代用して調理できるように書かれているので、実際に作ってみようとする方にはすぐクッキングブックとして活用できます。また調理器具についても代用できる調理器具が書かれています。

(社団法人農山漁村文化協会発行／山田英美ほか著)

## ようこそとちぎへ

welcome to Tochigi

### 平成13年度 栃木県海外技術研修員

6月4日、今年度の栃木県海外技術研修員10名が入国。日本語研修を終えた後、各専門分野の実務研修に入る。

#### 出身国名

- ①氏名②年齢・性別③推薦機関
- ④研修科目⑤研修機関（敬称略）

平成13年6月14日栃木県県事表敬

#### ボリビア



- ①ファティマ・エス  
テル・ソリア・ガル  
バロ・キロガ ②31  
・女 ③国際協力事  
業団 ④看護教育（  
保健衛生）⑤栃木県  
県南高等看護専門学  
院



#### ザンビア



- ①バンダ・アシアナ  
②30・男 ③国際協  
力事業団 ④理科教  
育（化学・物理の器  
具を使用した講義及  
び学科運営）⑤栃  
木県立黒磯南高等学  
校



#### ブラジル



- ①マルシオ・吉男・  
川端 ②27・男 ③  
在伯栃木県人会 ④  
土木建築（大型建築  
物の建築技術及び土  
木プロジェクト ⑤  
米弥工業(株)



#### 中華人民共和国



- ①張志友 ②30・  
男 ③浙江省人民政  
府 ④園芸技術 ⑤  
栃木県農業試験場



#### パキスタン



- ①ナフィサ・ハニー  
フ ②24・女 ③国  
際協力事業団 ④養  
護（義務教育及び手  
工芸指導）⑤栃木  
県立盲学校



#### ブラジル



- ①タチアナ・ゴメス  
・ジャルジン ②21  
・女 ③在伯栃木県  
人会 ④ホテル業務  
(ホテル業務全般)  
⑤プラザインくろか  
み



#### 中華人民共和国



- ①方躍波 ②38・  
男 ③浙江省人民政  
府 ④生物工学 ⑤  
栃木県農業試験場



#### ケニア



- ①パメラ・アヨー・  
オウマ ②32・女  
③国際協力事業団  
④看護（産婦人科及  
び外科）⑤済生会  
宇都宮病院



#### 中華人民共和国



- ①俞潔 ②36・女  
③浙江省人民政府  
④水質環境管理 ⑤  
栃木県保健環境セン  
ター



#### 中華人民共和国



- ①盧剛 ②24・男  
③浙江省人民政府  
④樹木栽培 ⑤栃木  
県林業センター



# パキスタン・ イスラム共和国

# ISLAMIC REPUBLIC OF PAKISTAN

インド亜大陸の北西部に位置し、国土は大きくインダス川流域と北東部、西部の山岳地帯に分けられる。中央部を北から南へインダス川が流れ、面積は日本の約二倍。

農業が産業の主体で、主な作物には、米、小麦、綿花、葉たばこ、さとうきびなどがある。工業では、綿織物工業が中心で、綿糸布、衣類が重要な輸出品になっている。

国名のパキスタンはウルドゥ語で「清らかな国」の意味。

## 赴任先は盲学校

もともと希望していたのはトンガでの肥満の栄養指導でしたが、決まった赴任国はパキスタンでした。

現地ではそれほど大きなカルチャーショックはなかったのですが、最初のころは、男女がわけられた考え方慣れていました。日本と同様な服装をしていたために周りの人から、じろじろみられたこともあります。

私の赴任先は、助成開発特別教育省管轄の首都イスラマバードにあるアルマクトウーム盲学校で、講師として指導を行いました。

パキスタンの国語はウルドゥ語で、たいていの子供たちはこの言葉を話せます。文法の組み合わせが日本語に似ているので話すことはさほど問題なかったのですが、目が不自由な子供たちなので言葉が通じないと大変苦労しました。赴任校の盲学校ではアンデルセン手芸や要らないものを使って

▲古新聞からリサイクルしてボストカードを作っている。（目が見えなくても指でさわってわかる）



箱を作るという作業をさせました。できる子供たちには、人形作りをさせました。

パキスタン人は一般に飽きっぽく、少しできるともうすべて判ったと錯覚してしまうのがほとんどのため、達成感というのを全くといっていいほど感じません。そのため、私は、できる子供たちを中心に自主性を持たせるという意味で、作品の展示会を開いたりしました。ある程度上手になったら他の子に教えるということも訓練によりできるようになりました。

パキスタンの義務教育は、イギリスの教育制度と同様、小学校5年までです。通常は小学校を卒業すると職業訓練校に進学しますが、お金のない家庭の子供は、学校には行かず、車拭きや靴磨きなどでお金をもらっている子供もいます。私の赴任校は私立学校でした。私立学校は通常は英語で教育を行っています。私が担当した教科はアートアンドクラフトと呼ばれる教科で、日本でいえば、家庭科と図画工作の中間のような教科で、低学年は、教科書を用いないで図工のような教材学習を行い、高学年では家庭科の内容が加わり、縫い物の教科書を使用して指導しました。

松本 智子さん（足利市立大月小学校教諭）

案内人



協力隊への応募のきっかけは、海外の生活や文化にもともと興味を持っていて、時間を見つけては海外に出かけていたが、短期間であったため、長期的に何かお手伝いができると思い応募した。

1999年4月から2001年4月までの2年間、パキスタンのイスラマバードにある盲学校で協力・指導を行ってきた。

## パキスタンの一般的な食事

パキスタンでは一般的にカレーが主食となっています。パキスタンにおけるカレーは、日本でいえば味噌のような感覚で食されています。日本で食べるカレーとはちがって、全体的にさらっとしています。カレーといつても幾つかの種類があり、野菜、チキン、豆のカレーがあります。通常、多くのスパイスを入れて、ロングライスと一緒に食べますが、「ブリヤーニ」と呼ばれる炊き込んだカレーピラフや「カバーブ」といわれるハンバーグ状にした料理も食べたりします。飲み物は、基本的にはお茶を飲みます。いわゆるミルクティーで、イギリス風のロイヤルミルクティーが主流ですが、「カヴァ」と呼ばれるアフガニスタンから入ってきたグリーンティーを飲む人もいます。朝は「プラタ」というチャパティを油で焼いたものと半熟卵とミルクティーが一般的で、昼、夜はカレーを中心とした食事になります。パキスタンには、フルーツもたくさんあり、マンゴーとざくろが二大フルーツと呼ばれるもので、フルーツジュースなども一般的に飲まれています。



▲パキスタンの市場の様子



▶「風の谷のナウシカ」の舞台となつたといわれるフンザ



## イスラム教とイスラム文化

パキスタンは、宗教で動いてる国という表現がぴったり来ると思います。朝は「アザーン」といわれるお祈りで起こされまし、「ラマダン」といわれる断食は国民すべてが行う儀式でもあります。国民服は、宗教服ですし、モスクが町の中に存在しています。

男女はしっかりとわけられていて、町を歩いてるのは男ばかりですし、男性しかモスクに行けないなど規則があります。しかし、最近では女性の地位も高くなってきてています。

1か月にも及ぶラマダンの後は、「イード」(犠牲祭)があり、この時は、やぎを



◀パキスタンの一般的な食事風景  
(料理を床にならべて食べる)

殺して、お祭りを行います。また、この「イード」の何日か後に第二イードとよばれるお祭りを行います。

「イード」のときには、ラマダン後初めての祭りなのでチキンなどを食べたり、人を呼んでご馳走を食べたりします。「ミタイー」と呼ばれる和菓子風の羊羹のようなお菓子や「ミタチャワール」という日本でいえば、お赤飯を甘くしたようなものを食べたりもします。

客をもてなすのが好きなのもパキスタン人の特徴で、終始家族のように接し、親切なので深い絆が芽生えます。事実私もとてもよくしていただきました。

パキスタン人はよく宗教などを聞いてきます。一般的に彼らの考え方は、コーランがこういってるからこうだというような感覚があり、もし何か良くないことが起きたりすると、神様のせいにして言い訳をすることも大変多いです。ただ、その反面、宗教が国民にかなり浸透していることもあり、精神的なゆとりは、日本人よりも数倍あるようにも感じます。



▲女性は「ヘンナ」と呼ばれる植物で装飾をほどこす。

私が赴任していた学校が、特殊学校だったというせいもあるかもしれないですが、盲学校の子供たちは非常に明るかったです。精神的にものすごく強いものを感じました。これはイスラム教にも関係があると思うのです。障害を持った人にとってイスラムは非常に救いになっている部分があります。

私も赴任している間に、クーデターが起きたりして不安な時期がありました。やはりそういう時にでもパキスタンの人の精神的ゆとりとその強さを感じることができました。これがイスラムの精神ではないのでしょうか。

## パキスタンは遺跡の宝庫

パキスタンは、インダス文明の発祥地でもあり、またシルクロードの重要な中継地となつたペシャワールなどがあり、遺跡の宝庫とも言えます。ガンダーラ美術の粹を集めたラホールや世界最古の都市遺跡といわれるモヘンジョダロの遺跡など数々の遺跡があります。北方の観光地フンザは、「風の谷のナウシカ」の舞台になったところともいわれ、桃源郷とも称されています。



◀首都イスラマバード。旧市街地



▲街を走る派手な装飾のバラバス。クラクションを鳴らしバス同士で競争することもしばしば。

## データ

## パキスタン・イスラム共和国



緑地に白い三日月と星竿側に異教徒への寛容を表している白い縞の帶。緑は1906年に結成された全インド・ムスリム連盟の旗に由来。1947年制定。

- |        |   |
|--------|---|
| ① 面積   | 796,000km <sup>2</sup>                  |
| ② 人口   | 1億3451万人（99年）                           |
| ③ 首都   | イスラマバード                                 |
| ④ 主要言語 | 英語、ウルドゥ語                                |
| ⑤ 民族構成 | パンジャーブ人 61%<br>パシュトゥーン人 13%<br>シンド人 12% |
| ⑥ 主要宗教 | イスラム教97%                                |
| ⑦ 通貨   | パキスタン・ルピー                               |
| ⑧ 元首   | 大統領                                     |
| ⑨ その他  | 協力隊員の派遣数 65人<br>栃木県からは1人                |

# TOPICS

## 新規留学生のための ガイダンス開催

栃木県内の大学・短大および高等専門学校で学生生活を始めた新規留学生を対象として、6月2日（土）にガイダンスを開催した。

会場となったとちぎ国際交流センター2階の多目的ホールには留学生、大学関係者ら約110名が参加した。栃木県の概要説明や留学生に関する事業説明に引き続き、留学生活の体験や新規留学生へのアドバイスについて県内の4大学から選ばれた先輩留学生パネリストが語り合う、パネルディスカッションが行われた。

本年度のパネリストは、国際医療福祉大学の蔣讚奎さん（韓国）、白鷗大学の唐喜

▼熱弁する先輩留学生たち



燕さん（中国）、那須大学のロズリンロイさん（インド）、宇都宮大学のチャンティーフーンさん（ベトナム）の4名で、留学生活を送る上での苦労、問題点やその解決方法、日本語の学習方法や日本人学生との交流の仕方などをそれぞれの経験を交えながら述べてくれ、新規留学生らは真剣に先輩たちの話を聞いていた。

このガイダンス終了後には、近くの「ニューミくら」で懇親パーティを行い、留学生らが他大学の友人を作ったり、情報交換などをする風景が見られた。パーティの最後に、新規留学生を代表して、宇都宮大学で学んでいる劉番さんが流暢な日本語で、挨拶をして締めくくった。

## 第2回日中青少年書画展開催

今回で2回目となる日中青少年書画展が栃木県総合文化センター第1ギャラリーで5月19日（土）から21日（月）までの3日間行われた。

この書画展は、昨年12月に栃木県の友好交流先である浙江省で開催された書画展の日本での巡回展として開催されたもので、今回は一等から三等までの入賞作品44点のうちの38点を展示し、同時に各賞の受賞者の表彰式も実施した。会場には多くの来場者が訪れ、展示された書や絵画に食い入るように見入っていた。この作品は栃木県の展示後、岐阜県でも同様の展示および表彰を行った。



▲書画展で表彰を受けた柴原久子さん

## レポート

### 全国中学生作文コンテストで 外務大臣賞受賞 (矢板市立片岡中の鈴木サマンサさん)



去る6月に行われた「第41回国際理解・国際協力のための作文コンテスト（主催：外務省財団日本国際連合協会・社日本エヌエスコ協会連盟）」で、栃木県大会から推薦した2人の作品のうち、矢板市立片岡中学校の鈴木サマンサ咲耶アビラさんが外務大臣賞を受

賞した。今回、外務大臣賞を含む特賞を獲得した人は、7月30日から約一週間程度の日程で米国ニューヨークの国連本部の視察、国連関係者との懇談などができるツアーに招待される。

栃木県の生徒の外務大臣賞の受賞は平成11年度の喜連川町立喜連川中学校の小堀君以来となる。

鈴木さんはメキシコ人を父にもつ家庭環境と、6歳の時にメキシコのおじいさんの所にいき、耳にピアスの穴を開けられたという日本と文化習慣の違う体験を持っている。お互いの文化を伝え合うことで共に理解し、世界の平和が守られていくべきだという思いから今回の作文はこのことからはじめたという。今回のテーマは「日本と国連」を選んだが国連についての知識がほとんどなかったため、自宅にあった百科事典から国連の組織や文化等について調べてみた。しかし限られた情報しか得られないと、パソコンのインターネットから情報を引き出して国連の主に文化面での情報を調べ、特にユネセフ関係のことを調べた。母親がバーレーン、メキシコ、韓国などの

海外にある日本人学校で教えていた教育者ということもあり、いろいろ聞いたりして今回の作文をしあげたという。今回鈴木さんは、「自国の文化を大切にすることは良いことだが宗教とか他の攻撃によって紛争や戦争になってしまうことは非常に残念なことで、できることなら世界からこういう不幸な事態を排除していきたい。そのためにもいろいろな国々の人々の文化に関する考え方をお互いが知り国際社会を理解する必要があると思う。」と語ってくれた。

鈴木さんはユニセフの募金の協力をしたり、ミュージアムのほうのお手伝いをしたりボランティアにも積極的に参加している。学校では学級委員もしているそうだ。将来鈴木さんは、外交官になりたいという希望があり、今回外務大臣賞を獲得し、ごほうびでニューヨークの国連本部にもいくので、いろいろな国連の組織を勉強してみたいとニューヨーク旅行を楽しみにしている。

鈴木さんのほか栃木市立吹上中学校の高久由莉香さんが佳作を受賞した。

# 情報発信 地域の国際交流案内

## ★平成13年度日本語能力試験

▶対象=原則として、日本語を母語としない者▶試験日=平成13年12月2日(日)▶実施地=北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、広島県、福岡県▶受験料=5,200円(消費税含む)▶願書受付期間=平成13年8月6日(月)~9月6日(木)(消印有効)▶資料請求・問い合わせ先=財団法人日本国際教育協会日本語能力試験係〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29☎03-5454-5577/03-5454-5215 <http://www.aiej.or.jp/>

## ★J.TESt 実用日本語検定試験

▶試験日=平成13年9月9日(日)▶受験料=A-D レベル2,300円 E-F レベル1,800円▶公開試験会場=全国18都市:札幌・仙台・栃木・茨城・千葉・東京・横浜・新潟・静岡・金沢・名古屋・大阪・京都・神戸・広島・福岡・熊本・沖縄▶申込締切り=8月27日(月)▶申込み・問い合わせ=日本語検定協会/J.TEST事務局〒164-0003東京都中野区東中野1-57-8辻沢ビル☎03-3368-8106 FAX.03-3368-8107 ホームページ<http://www.j.test.org/jtest/>

## ★2001年度中国語能力認定試験

漢語水平考試(HSK)  
▶応募資格=中国語を母語としない者▶試験日=12月9日(日)▶試験地=東京、金沢、札幌▶申込締切り=11月16日(金)▶受験料=8,190円▶申込み・問い合わせ=HSK東日本事務局〒162-0825東京都新

宿区神楽坂6-35-1教育センタービル2F  
(社団法人日本青少年育成協会内)TEL03-3269-8413 FAX.03-3269-8414 HSK 東日本事務局試験手続センター 〒560-0021 豊中市本町5-1-1 TEL06-6857-3397 FAX.06-6857-3399 EMAIL アドレス [jiisjyda@apollo.ne.jp](mailto:jiisjyda@apollo.ne.jp)

## ★AFS留学生のためのホストファミリープログラム

国際理解教育促進のため、世界各国の高校生を対象とした交換留学プログラムを実施している財AFS日本協会栃木支部が、下記の内容でホストファミリー(留学生の受入家庭)を募集しています。

▶受入期間=2002年3月末から翌年2月上旬まで▶ホストファミリーにご負担いただなもの=家族の一員として必要な諸経費(食費、光熱費等)▶留学生の出身国=世界27か国▶主な受入れ高校=黒磯南、宇都宮、宇都宮女子、宇都宮中央女子、宇都宮北、栃木南、国学院大学栃木、氏家、小山城南ほか▶資料請求・お問い合わせ=(財)AFS日本協会栃木支部(支部長船田千絵氏)〒153-0963宇都宮市南大通り2-6-2☎028-633-7764

## ★第6回NGOワーカー養成国際セミナー

テーマ:「持続可能な開発への試み」

~オルタナティブ(代替)マーケティング・連携・国際協力~  
▶期間=2001年8月30日(木)~9月1日(土)▶参加料=無料(宿泊・食事実費)▶参加対象者=将来NGOなどで国際協力に携わることに興味のある人。▶定員=30名(いっぱいになり次第締め切り)▶資料請求・問い合わせ=アジア学院(担当:荒川氏)〒329-2703栃木県那須郡西那須野町楳沢442-1☎0287-36-3111 FAX.0287-37-5833 EMAIL アドレス [ari@nasu-net.or.jp](mailto:ari@nasu-net.or.jp) ホームページ<http://www.ari.edu/>



- 5/11 国際理解教育講演(星が丘中)  
星が丘中センター見学(センター)  
5/12 とちぎテレビTIAニュースリポーター打合せ会(センター)  
5/17 栃木県海外移住家族会第2回役員会(センター)  
5/18 TIA監査(センター)  
大学支援金担当者会議(センター)  
栃木県JICA専門家連絡会第1回役員会(センター)  
5/19 第2回日中青少年書画展(~21日)  
(栃木県総合文化センター第一ギャラリー)  
5/22 国際交流団体連絡会議(センター)  
5/23 TIA評議員会(センター)  
5/25 TIA理事会(センター)  
6/2 新規留学生のためガイダンス(センター)  
留学生懇親パーティー(ニューみくら)  
6/4 海外技術研修員入国  
6/5 海外技術研修員オリエンテーション(~6日・センター)  
6/9 海外技術研修員ホームステイ開始(~23日)  
6/14 海外技術研修員知事表敬(県庁)  
6/16 栃木県JICA専門家連絡会総会(センター)  
6/23 海外技術研修員青少年センター等入所(市内)  
6/27 栃木県地域留学生推進協議会(プラザ・イン・くろかみ)  
6/28 自治体職員協力交流研修員来県  
6/29 国際理解講座(自治研修所)  
6/30 とちぎ青少年センター開館記念式典(市内)

**JTB** For Your TravelLife

## デパート共通商品券

全国で使えるJTBの「ナイスショップ」。

全国のデパートで自由にお好きなものを選んでいただける、JTBのデパート共通商品券「ナイスショップ」。旅のJTBは全国に約1,200店もあるので、ちょっと思いついた時どこでも気軽に求めいただけます。すぐ近くで買えて、だれにでも贈れる「ナイスショップ」。便利で、みんなにうれしいプレゼントです。

●500円券 ●1,000円券 ●5,000円券の3種類

**JTB宇都宮支店 028(622)1803**

宇都宮市馬場通り1-1-8

**朝生とちぎ**

朝一番 情報満載!!

月~金 7:00~8:55

ホームページ <http://www.tochigi-tv.co.jp>

学童野球ダイジェスト 8月16日(木) 18:30~放送!

# TIA Information Corner

## 知ってて得する なんでもQ&A

Q: N G Oで海外ボランティアをしたいのですが。

A: 海外ボランティアをするには、N G Oが主催するワークキャンプやスタディツアーや自費で参加する方法があります。現地で役立つ専門技術を持っている場合は、N G O側の負担で派遣されるケースもありますが、数はごく少数です。またN G Oに就職したとしても正規のスタッフとして派遣されるのは、さらにその中のごくわずかな人になります。詳しいことは、下記の関連団体に問い合わせください。

\* N G O活動推進センター ☎ 03-3294-5370

\* 国際協力プラザ ☎ 03-5423-0561

\* 市民国際プラザ ☎ 03-3519-7581

### ★ワイワイ国際ボランティアスクール

▶ 対象 = 高校生以上 ▶ 人数 = 30人 ▶ 場所 = とちぎ国際交流センター ▶ 日程 = 第3回 10月13日(土) 第4回 2月9日(土) ▶ 参加費 = 高校生200円 大学生および大人500円 ▶ 内容 = (第3回) テーマ「今できるボランティア」アムネスティ・インターナショナル宇都宮グループ代表青柳輝章さん、西岡隆さん「人権ってなに? いますぐ参加できる人権活動」カンボジア支援の会事務局海外担当工藤美智子さん(第4回)「ボランティアを考える」開発教育ネットワーク 事務局長矢野正弘さん ▶ 申込・問い合わせ = (財)とちぎY M C A 担当: 大浦 ☎ 028-624-2542

○今年の研修員が6月4日に入国した。入国初日は、言葉もわからなかったため、メニューの内容が写真でわかるファミリーレストランで、全員揃って食事した。

某国からきた研修員は、フライドポテトを頼み、運ばれてくるとおもむろに、砂糖を大量にかけていた。一口食べては、砂糖をかける姿をみた研修員担当は、彼の母国ではこのようにする習慣があるのかと思って見ていたが、念のため、砂糖と塩の区別を教えたところ、その後その研修員は、ポテトに塩をかけて食べ始めた。

○また今年度は韓国の尉山広城市から自治体職員協力交流研修員として、宋慶嬉(ソンギョンヒ)さんが6月29日に来県した。詳しいインタビューは来月号で特集します。お楽しみに。

### 高校生のためのTIA国際理解クラブ

#### クラブ・リセ

会員募集中!!!

クラブ・リセは、「国際理解をもっと深めたい!」という高校生のためのクラブ。

様々な国際理解プログラムを通して、国際社会で生きていくために必要な幅広い視野を身につけます。

また、みなさんの楽しいアイデアをどんどん取り入れながら活動していきます。

クラブ・リセに入会ご希望の方は、下記の財団法人栃木県国際交流協会(TIA)にお電話ください。入会申込書をお送りします。なお、入会費は無料です。

#### 第1回ミーティング

- ・日 時 平成13年7月27日(金)  
13:00~16:00
- ・場 所 とちぎ国際交流センター
- ・内 容 国際理解セミナー  
(体験ワークショップ等)

#### [クラブ・リセについての連絡先]

財団法人栃木県国際交流協会  
☎ 028-621-0777

### 国際交流団体連絡会議(6月開催)

- 1 平成13年度財団法人栃木県国際交流協会事業計画について
- 2 質疑応答・意見交換
- 3 分科会

A: 在住外国人支援の取り組みについて

B: 国際理解教育への取り組みについて

### 第26回評議員会(5/23)・第30回理事会(5/25)における承認事項

- 1 平成12年度財団法人栃木県国際交流協会事業報告について
- 2 平成12年度財団法人栃木県国際交流協会収支決算について
- 3 財団法人栃木県国際交流協会役員の選任について(理事会)
- 4 財団法人栃木県国際交流協会副会長の委嘱同意について(理事会)
- 5 財団法人栃木県国際交流協会評議員の選任について(理事会)

### TIA賛助会員募集中!

賛助会員になっていただきますと、TIAの機関紙、各種刊行物、催事情報等をお届けします。またテレビ方式変換ビデオ(海外→日本、日本→海外)をご利用できます。その他、会員証の提示により、指定店での割引等の特典もあります。年会費は個人3,000円、団体10,000円、法人30,000円です。

\* 賛助会費と出捐金の運用益は、TIAの様々な事業に使わせていただいており、地域の国際化のために役立っています。

### <新規賛助会員の方々>

個人: ポール・ファイル様、船越時男様  
マイケル・マックラム様、  
～ご入会、ありがとうございます～

